

公民科 学習指導案

北海道浦河高等学校

教諭 佐藤友洋

1 科目名

公民科

2 使用教科書

『私たちが拓く日本の未来』

3 対象

1年次(現代社会)

4 単元名

第1編 現代の政治

第6章 現代日本の政治

第3節 選挙制度

5 本時のねらい

1：選挙制度の学習をするにあたり「民主主義」について主体的に考えさせる。

2：選挙権行使に必要な視点を学び、主権者としての意識を培う機会とする。

3：自らの考えを論理的に表現し、他者の意見との共通点・相違点を明確にしながら議論を進める力を養う。

6 単元の指導計画(1時間扱い)

(1) 選挙制度について(本時)

・選挙制度を疑似体験することで、選挙権行使に必要な知識・視点について考える。

・主権者としての意識を持ち、選挙制度の機能的な利用について考える。

7 単元の評価計画

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用 of 技能	知識・理解
選挙制度のについて主体的に考えている。	選挙制度の学習を通じて、現代の政治意志決定の問題について考察している。	資料を読み解き、自身の意見を的確に表現できる。	選挙制度の問題点について、主体的に追及する視点や方法を理解し、それらの知識を身に付けている。